



# 中期経営計画2024（2022-2024年）


---


グループの安定的成長と発展を目指して

2022年3月

 株式会社パシフィックソーワ

 大平洋製鋼株式会社

 大平洋特殊鑄造株式会社

 米子製鋼株式会社

# 1. はじめに

---

中期経営計画2024（2022-2024年）は、長期ビジョン「高い技術力と情報力により世界で信頼される価値創造グループへ」に向けた3次中計にあたります。当社グループは、1次中計は成長への基盤づくり、2次中計は飛躍への戦略的投資、3次中計では、安定的成長と発展をテーマにグループ連携を更に強め邁進しております。

前中計の定量目標は概ね2020年に達成いたしましたでしたが、2021年は新型コロナウイルスの影響により、収益性指標の改善が停滞いたしました。グループ各社共にウイルス対策を徹底し蔓延防止に努め、WEB会議システムを積極的に活用するなど、生産・営業活動への影響を最小限に抑える対策を引続き実施しております。

今後、オミクロン株の流行や原価高が業績に影響すると思われれます。CO2排出削減にかかるコストや研究開発費を捻出しながら難しい経営が続きますが、当社グループといたしましては、資本コストを十分に意識し、まずはコロナ蔓延以前の業績回復を目指します。

また、政府が掲げる2050年カーボンニュートラル社会への実現に向け、グリーン成長戦略への貢献を基本戦略に加え、新たな顧客ニーズに応えてまいります。当社グループは、グループ行動規範を実践し、サステナブル経営の強化に努めます。

## 2. 中期経営計画の歩み

高い技術力と情報力により世界で信頼される価値創造グループへ

### 中計2018 (FY2016-2018)

#### 成長への基盤づくり

##### 基本戦略

1. 海外事業の拡大に向けたビジネスモデルの構築
2. 品質・納期・コスト(QDC)の向上
3. 人材の確保・育成
4. グループガバナンスの整備・運用

グループ連携の施策部会により、横断的に課題解決に向けた取組み

### 中計2021 (FY2019-2021)

#### 飛躍への戦略的投資

##### 基本戦略

1. 国内市場の維持・確保、海外市場の展開・拡大
2. 品質・納期・コスト(QDC)の向上
3. 市場性のある研究開発
4. 人材の確保・育成
5. グループガバナンスの運用・向上

グループ施策部会に加え、グループ共同研究開発を開始

### 中計2024 (FY2022-2024)

#### 安定的成長と発展

##### 基本戦略

1. グリーン成長戦略への貢献
2. 顧客価値の創造に向けたQDCの向上
3. 研究開発(材料・技術・製品)の拡充
4. 高度人材の育成・多様化
5. グループガバナンスの高度化

新たなビジネス機会の創出に向けた取組み開始

# 3 - 1. 基本戦略・重点施策

## 基本戦略 1

### グリーン成長戦略への貢献

- グリーン成長戦略に貢献する産業からの受注拡大、拡販
  - 再エネ、水素発電・燃料アンモニア、火力+ CO2回収、原子力等
- グリーン成長戦略に貢献する製品の開拓、取扱いラインナップの拡充
- グリーン成長戦略に関するビジネス機会の拡大
  - CO2の回収・貯留などの新たな取組み

## 基本戦略 2

### 顧客価値の創造に向けたQDCの向上

- DXを活用した新製造技術の確立
- DX、AI、ロボット等を活用した生産工程の最適化
  - 変動費・固定費の圧縮、不良率低減、納期管理

## 基本戦略 3

### 研究開発（材料・技術・製品）の拡充

- カーボンニュートラルに向けた研究開発
  - エネルギー産業の脱炭素化に寄与する研究開発
- 品質・生産性向上に向けた研究開発
  - コストパフォーマンスに優れた装置設備の運用

## 3 - 2. 基本戦略・重点施策

### 基本戦略 4

#### 高度人材の育成・多様化

- 高度人材の育成
  - 顧客ニーズに対して全方位型提案ができるジェネラリスト営業の育成
  - 技能伝承・安全文化・健康経営・DXを実践できる人材の育成
- 多様な人材確保のための取組み
  - サステナビリティの考え方を身に付けた次世代リーダーの育成

### 基本戦略 5

#### グループガバナンスの高度化

- グループコンプライアンス・ガバナンスの強化
  - サステナブル経営の実現に向けたグループ行動規範の定着と実践
- グループ財務戦略
  - 下振れリスクに備えるためのモニタリング強化、収益拡大への取組み

# 4. グループ行動規範・SDGsの取組み

当社グループのサステナブル経営の実現に向けては、グループ行動規範を実践していくことも重要な課題であると認識しております。SDGs（持続可能な開発目標）との関係も意識し、各社でグループ行動規範の浸透度を高める取組みを実行し、グループ戦略会議でモニタリングいたします。

第1章	高品質な製品とサービスの開発・提供	  	第6章	環境経営	   
第2章	公正な取引	 	第7章	地域社会との共存共栄	   
第3章	ステークホルダー資本主義		第8章	反社会的勢力の排除	
第4章	情報管理		第9章	グローバル社会への対応	 
第5章	人権尊重・人材育成	   	第10章	グループガバナンス	 
			第11章	経営トップの責任	